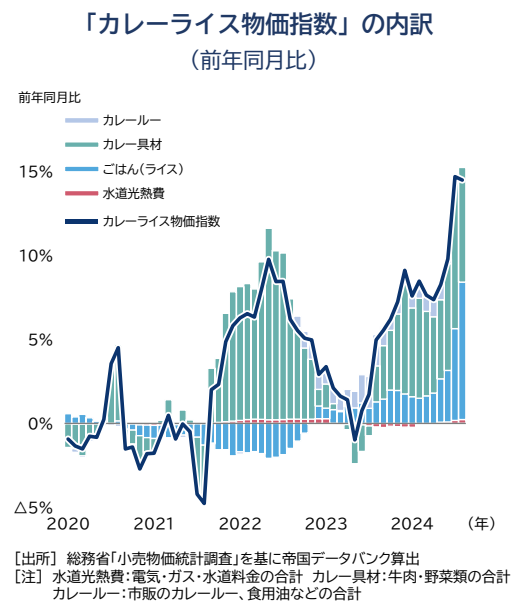
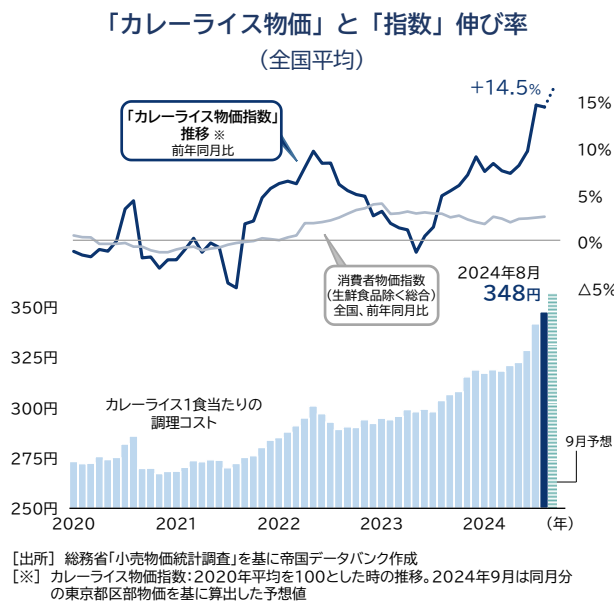


「カレーライス物価指数」調査 (2024年8月)

カレーライス物価、8月は348円 5カ月連続で最高値を更新

コメ不足で「ライス」急騰が大きく影響、9月物価は360円前後に到達予想

家庭の食卓で人気のメニュー「カレーライス」の調理費用で、過去最高値を更新する値上がり局面が続いている。カレーの調理に必要な原材料や光熱費等の価格(全国平均)を基に算出した、カレーライス1食当たりのトータルコストを示す「カレーライス物価」は、2024年8月に348円となり、比較可能な2015年以降の10年間で5カ月連続の最高値更新となった。また、300円台となるのは2023年8月以降、13カ月連続となった。1年前の2023年8月(304円)から44円の大幅上昇を記録し、安価で手軽に調理できるカレーライスのコスト負担増が続いている。肉・野菜の価格が5カ月ぶりに前月から下落した一方で、ライスが過去10年で最高値となる値上がりとなったことが、カレーライス物価が大幅に上昇した要因となった。



株式会社帝国データバンク 情報統括部長 藤井 俊

【問い合わせ先】 飯島 大介 03-5919-9343 (直通) daisuke.iijima@mail.tdb.co.jp

情報統括部: tdb_jyoho@mail.tdb.co.jp

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。

当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。

「カレーライス物価」、コメの急騰が大幅に押し上げる ライスの価格は過去10年で最高値更新

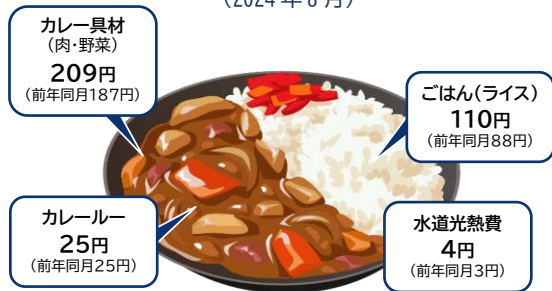
帝国データバンクは、生鮮食品などの値上げを加味した食卓への影響度を示す「カレーライス物価指数」を独自に試算した。カレーライス物価を構成する費用の内訳をみると、最も費用が高いのが全体の約6割を占める「カレー具材（肉・野菜）」で、前年同月から22円増の209円だった。4カ月連続で200円台の高値が続いたものの、輸入牛肉に加え、ジャガイモなど野菜類も価格上昇が一服したことで、前月（211円）からは5カ月ぶりに下落した。他方で、「ごはん（ライス）」価格は110円と前年同月（88円）から22円増加し、過去10年で最高値を更新した。「カレールー」（25円、変化なし）は前年同月から大幅な変化はみられなかった。炊飯器での炊飯やガス調理などの「水道光熱費」（3円→4円）では、特に電気代・都市ガス代の値上がりが影響した。

カレーライス物価を基に、2020年平均を100とした独自算出の「カレーライス物価指数」をみると、2024年8月の指数は127.0となり、5年間で3割に迫る上昇率となった。同指数の前年同月比では14.5%上昇し、15カ月連続のプラスとなった。

9月のカレーライス物価、1食360円前後に到達の可能性 コメ価格が先行きを左右する

東京都区部の物価動向を基に予想した9月のカレーライス物価は、1食360円前後まで急騰する見通しとなった。一時期は記録的な高値となったジャガイモ（バレイショ）などで値下がり傾向が見られ、「カレー具材」が1食200円前後まで低下する予想となるなど好材料もある。ただ、新米の流通がスタートしたことで急激な価格変動に落ち着きもみられるものの、コメ価格が店頭価格で前年比3~5割高となるケースがみられ、「ライス」が1食120円を超える大幅な高値となる可能性がある。カレーライス物価は、当面高値圏での推移が予想される。

カレーライス物価を構成する費用 内訳 (2024年8月)



カレー1食当たりの調理費用(コスト)合計 (内は「カレーライス物価指数」、帝国データバンク算出)

2023年8月

304円
(110.9)2024年8月
(今年)348円
(127.0)

[注] 小数点以下を四捨五入しているため、コスト内訳と合計値は一致しない

(参考) 消費者物価指数との比較 (2024年8月)

各項目	2024年8月	前年同月比 (%)
総合	109.1	+3.0
生鮮食品を除く総合	108.7	+2.8
食料	117.6	+3.6
生鮮食品	120.8	+7.8
生鮮食品を除く食品	117.1	+2.9
カレーライス物価指数 (帝国データバンク算出)	127.0	+14.5

[出所] 総務省「2020年基準消費者物価指数」(全国、2024年8月分)

[注]カレーライス物価：カレーライスで使用する原材料や、調理にかかる水道光熱費などを独自に試算した指標

各種価格データは「小売物価統計調査（総務省）」のうち各都市平均値（全国平均）

カレーライス物価指数：各月のカレーライス物価を基に、2020年平均=100とした価格推移。なお、前年同月比の計算式は下記に準ずる

(計算式) $[(\text{当月の指数}) - (\text{前年同月の指数})] / (\text{前年同月の指数}) \times 100$

カレーライスの材料・エネルギーの定義は下記の通り。調理シーンは「6食分（市販のカレールー1/2パック）をまとめて調理したもの」とした

【原材料】ニンジン、ジャガイモ、タマネギ、牛肉（輸入）、コメ（コシヒカリ、1食：200g換算）、カレールー（市販）、食用油

【エネルギー】電気（炊飯器での調理、約7合分の炊飯+6時間の保温を加味した）、ガス（強火・中火・弱火の各調理手順）、

水道水（上水道分のみ、下水道使用料は除く。食材・食器類の洗浄にかかる水量は考慮していない）